

《学校教育目標》

いのちと人権を大切にし ころろ豊かにたくましくのびる
ふるさと大好き 杉小っ子の育成
～自分・友だち・学校・ふるさと、みんな大好き杉原谷小学校～

I めざす学校像

○安全で安心な学校 ○皆が輝く学校 ○挨拶あふれる元気な学校 ○地域と共に歩む学校

II めざす児童像 校訓「強く 明るく 温かく」

- 1 温かい子…自分や周りの人・もの・ことを大切にし、思いやりのある子
- 2 強い子…心身ともに健康で、あきらめずに最後までやり抜く子
- 3 明るい子…のびのびと活動し、素直でよく考える子

III 具体的な取組

1 『温かい子』の育成をめざして

- ①「豊かな心」の育成を図る
 - いのちの尊さや人権意識の向上
 - ・「ぼかぼか週間」の取組の実施
 - ・「心の健康教育」の推進
 - ・いのちの授業の実施
 - ・児童会による心を込めた「あったか あいさつ運動」の展開（相手とつながる）
 - ・自己肯定感を高め他を思いやる人権教育の推進（人権週間の充実）
 - 道徳教育の充実
 - ・道徳性を育む「考え、議論する道徳」の推進
 - ・規範意識の育成
 - ・思いやりの心の醸成
 - いじめを許さない、一人一人を大切に取る取組
 - ・いじめ防止基本方針に基づく、未然防止、早期発見・早期対応、再発防止の取組
 - ・校務支援システムの活用による情報の共有と、町教委や関係機関と連携した組織的対応
 - ・スクールロイヤー等の活用（いじめ防止授業等）
 - ・PTAと連携した情報モラル教育の充実
 - ・「多可町不登校対策アクションプラン」に基づく取組の推進
 - 一人一人のニーズに応じた特別支援教育の充実
 - ・特別支援教育コーディネーターを中心とした支援体制、保護者との相談体制、関係機関との連携充実
 - ・担任・生補・SA等全職員による密な連携と個別支援
 - ・インクルーシブ教育の推進と充実
 - ・児童の支援学級への理解を深める取組
 - キャリア教育の充実
 - ・キャリア教育全体計画に基づく、全教育課程を通じたキャリア教育の推進
 - ・キャリアノート、パスポートの活用、総合や生活科の成果交流による将来に夢を抱く児童の育成
 - 温かい人間関係づくりの推進
 - ・一人一人の居場所があり、安心できる学級づくり
 - ・学校行事、児童会活動等を通じた、絆づくり、社会性・自主性・自立性の育成
 - 体験活動の充実
 - ・兵庫型体験教育の推進
 - ・異学年とのふれあい活動の充実
 - ・福祉体験活動の充実
- ② 人・もの・こととのふれあいを通し、ふるさとを誇りに思う心や将来への夢を育てる
 - ふるさと意識の醸成
 - ・杉原紙を中心とした「ふるさと教育」の推進と、「多可町ふるさと教育ガイドライン」の活用
 - ・地域人材、地域資源の積極的な活用と「ふるさと検定」の実施

2 『強い子』の育成をめざして

① 「確かな学力」の育成を図る

○基礎基本の定着

- ・学習規律の確立 ・当たり前に取り組み丁寧にやりきる学びの育成 ・課題克服に向けた朝学の充実
- ・「多可町がんばりタイム」の充実とすきま時間を活用した補充学習の実施

○「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業の創造と教職員の資質向上

- ・対話を通じ深い学びにつながる授業の創造と杉小スタンダード授業の実施
- ・若手教員の資質向上に向けた OJT の推進 ・「授業お見合い週間」を通じた授業力の向上
- ・「学級経営交流会」による経営力の向上 ・タブレットの有効活用とプログラミング教育の推進
- ・「ひょうごつまずきポイント事例集」「学びのデジタルガイドライン」を活用した授業実践と研修
- ・外国語活動の充実

○読書活動の充実

- ・図書室や学級文庫等の読書環境の充実 ・読書ウィークの啓発と推進 ・読書アプリの活用
- ・学校図書館アドバイザー、図書ボランティア等との連携（読み聞かせの実施等）

○家庭学習の習慣化

- ・「家庭教育支援冊子」の活用 ・家庭学習強化週間の取組 ・家庭学習の充実(量・質の情報共有)

② 「健やかな体」の育成を図る

○基本的な生活態度・生活習慣の確立

- ・「早寝、早起き、朝ごはん」の徹底 ・「杉小っ子生活の約束」「月目標」の徹底

○体力の向上

- ・杉小サーキットや体育ノートの改善と本校の課題克服に向けた計画的な体力づくり
- ・体力アップサポーター招聘 ・芝生の特性を活かした授業づくり ・たかチャレンジの実施

○食育、健康教育の推進

- ・計画的な食育の実施 ・食物アレルギーに対する共通理解
- ・日常的な保健指導の徹底と委員会活動 ・健康情報センターとしての積極的な情報発信
- ・新型コロナウイルスを含めた感染症に対する適切な指導

3 『明るい子』の育成をめざして

① 安全で安心な学校づくりを推進する

○安全安心の確保

- ・危機管理体制の確立と充実（関係機関との連携） ・毎月の安全点検による事故の未然防止
- ・実効性のある避難・防犯訓練の実施（命を守り抜くため児童自らが考え、職員が組織的に動く）
- ・PTAや地域と連携した登下校指導 ・見守りボランティアの組織整備

② 地域と共に歩む、信頼される学校づくりを進める

○保護者・地域から信頼される教師集団の形成

- ・保護者や地域の声への迅速な対応 ・報告・連絡・相談の徹底と、組織的で適切な対応

○学校運営協議会（コミュニティー・スクール）制度を活用した地域と共に歩む学校づくり

- ・学校経営方針の説明と承認 ・地域の人材や教育資源の積極的な活用
- ・学校運営協議会委員による第三者評価の実施

○学校教育活動の積極的な公開、情報提供

- ・オープンスクールの実施 ・学校だより、学校ホームページによる情報発信

○幼小中・小小連携の推進

- ・校種間の円滑な接続のための、キッズランドかみ、松井小学校、加美中学校との連携推進

③ 勤務の適正化を図り、ゆとりを持って子どもと向き合う時間を確保する

○勤務時間の適正化

- ・校務支援システム・S-webic・チャットによる校務の効率化 ・行事の精選による児童と向き合う時間の確保 ・定時退勤日の完全実施

○明るく風通しのよい職場づくりと教職員の健康の維持

- ・ハラスメントのない職場環境づくり ・年次休暇の計画的な取得促進
- ・相談しやすい職場環境づくり ・心身の健康保持増進に配慮した体制づくり